

コンサルタントの現場から

(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

第251回 何のための週報なのか

週報や月報の目的

海外拠点に対して、週報や月報などで本社へ報告を義務付けている企業は多い。これらの様式は各社でマチマチだ。KPI が決められていて、それらの数値と未達の場合のみ、対策を記入する様式もあれば、その週やその月にあったことを自由に記入して報告するようになっているところもある。また、日本国内でも同様な報告を各部門に求めている企業もある。

ところで、これらの週報や月報は、どれだけ有効に機能しているだろうか。

もともとの意図を聞いてみると、計画通り推進するために、管理すべきことを週報や月報に記載することで、それらを確認して推進してもらうためという企業が多い。利益や資金の状況、また、その裏付けとなる管理すべき事項を計画と対比して報告・確認しているのはそのためだ。また、様式を決めていない企業では、その週やその月に入手した経営的に注意すべき情報を入手したいという意図のある企業もある。

予想以上に苦労している報告者

ところが、報告する側に聞くと、週報や月報は経営トップが見ることが多いので、できるだけトップの意向にあうように書かないと、色々と指摘されるので大変なのですと言われる方がいる。たかが週報や月報と言ってしまうとそれまでなのだが、皆さん、結構苦労されている方が多いということだ。

週報を書くのが仕事？

ところで、このような中で気になるのは、もともとの週報や月報の目

的はどこにいったのだという例が散見されることだ。

それは、週報を書くのが仕事になってしまっているのではないかとことだ。週報に書くためのネタ探しばかりをずっとやっているというようなことでは話しにならない。そんなネタ探しをやっていて時間があるのであれば、少しでも現場に出で、不良を低減するなり、歩留まりを改善するなり、販売拡大に向けた取り組みをするなりした方が余程経営数値に結び付くのではないかとはいいたくなるような例だ。

同様に読むほうも大変だ。皆さんの力作？ とも言える週報や月報に目を通すだけでも多大な時間がかかる。本当に必要な情報だけが書かれた週報や月報であれば、読む方も時間はかからずポイントを把握できる。何より問題なのは、本当に緊急を要するものが何か、すぐにわからないのでは話にならない。

真に報告が必要なものだけが報告されればよいのだ。

目的は何なのか？

付加価値を生むことに時間を使う

実は、各企業には、このような目的は何なのというものが意外に多い。過去からやっているもので当たり前になっている資料作りや行事などもそうだ。同じ時間をかけるのであれば、付加価値を生むことに使うべきだ。報告のための資料作りは付加価値を生むだろうか。すでに皆がわ

【第9面に続く】

<執筆者プロフィール>



高橋 功吉 (たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営 / 常務理事 グローバル事業担当

大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

掲載広告をクリックでスポンサー様サイトにアクセスできます(一部広告を除きます)。

太陽光発電設備を10年間レンタルし その後は設備を譲渡します^(※)

※レンタル期間終了後にお客様に購入選択権有。ご購入価格についてはお問合せください。

—— もちろん初期投資も一切不要 ——

自社工場の屋根で電気を自家発電しませんか？

- ✓ 太陽光発電設備を約10年間(10年~13年)、取り付け費やメンテナンス費込みで提供するエスコ方式です。
- ✓ 毎月の費用は、下がった電気代の中から10年間いただくだけです。



これまでのタイ国内の実績(お取り付け企業様)やご提案書につきましては、下記までお問い合わせください。
BOI恩典を使用したご購入についても、BOI専門のコンサルタントがご相談をお受けいたします

バンコク週報コンサルティング事業部

E-mail: info@bangkokshuho.com

TEL: 02-632-9179

担当 臼井(うすい)、高井(たかい)、ティティパンまで

WEST GROUP
WEST International(Thailand)Co.,Ltd.

【第8面から続く】

かっていることを、わざわざ会議を開いて話しをする必要があるだろうか。皆が知恵を出し合うアイデア会議であれば、一つのアイデアや意見からさらにアイデアが膨らんでいくなどで、価値が生まれるが、単に聞いているだけという会議ならそのようなスタイルをとる必要はない。

今回は、わかりやすい事例として週報を例に述べたが、色々な報告を求められたり、本社部門から指示がきて資料の提出を指示されることは多い。しかし、何のためのものかが明確になっているだろうか。今一度、ゼロ発想で見直してみてもどうだろうか。



Tokyo2020 オリンピック観戦はJTBへ

JTB タイランドは、タイ国における唯一の公式チケット販売代理店です。JTB タイランド法人営業部では、Tokyo2020 オリンピック観戦チケットを含む招待旅行等のご相談を、経験豊富な営業担当者が承ります。また、個人のお客様向けには、宿泊付観戦チケットをオンラインにて販売しております。ご購入希望のお客様は弊社 HP よりご購入ください。【広告記事】

バンコク支店 法人営業部 E-MAIL : bkk_corp.th@jtbap.com

個人のお客様向け 宿泊付観戦チケット :https://www.jtbthailand.com/th/home/

タイ投資委員会(BOI)認可日系企業

経済DATA

2020年1月認可(全121件—日系15件)

出所:BOI

| | 事業者 | 所在地 | 事業内容 | 株主国籍 |
|------|--|-------------------------------------|---------------------|-------|
| A 1 | Advics Manufacturing (Thailand) Co., Ltd. | Sriracha District, Chonburi | 自動車用電子安定性制御(ESC) 製造 | 日本 |
| B 2 | Bangkok MUFG Co., Ltd. | Ploenchit Tower, Bangkok | 貿易 / 投資支援 | 日本・タイ |
| D 3 | Daido Shimomura Steel Manufacturing (Thailand) Co., Ltd. | Sriracha District, Chonburi | 最新のシステムを備えた物流センター | 日本・タイ |
| H 4 | Honda Automobile (Thailand) Co., Ltd. | Uthai District, Ayutthaya | バッテリー式電気自動車 | 日本・タイ |
| 5 | Honda Foundry (Asian) Co., Ltd. | Muang District, Nakornratchasima | エンジン用ピストン製造 | 日本 |
| J 6 | Jem (Thailand) Co., Ltd. | Amata City Industry Park, Chonburi | 機械部品製造 | 日本 |
| K 7 | Koyama Casting (Thailand) Co., Ltd. | Muang District, Nakornratchasima | 鋳鉄部品製造 | 日本・タイ |
| M 8 | Moriroku Technology (Thailand) Co., Ltd. | Sriracha District, Chonburi | 自動車部品製造 | 日本 |
| N 9 | Nitto-Freshco Biofuel Co., Ltd. | Laksi District, Bangkok | 圧縮バイオマス固形燃料製造 | 日本・タイ |
| 10 | NMB-Minebea Thai Co., Ltd. | Bangpa-In District, Ayutthaya | 電磁製品製造 | 日本 |
| R 11 | Ricoh Manufacturing (Thailand) Co., Ltd. | Pluangdang District, Rayong | コピー機製造 | 日本 |
| 12 | Rojana Industrial Park Public Co., Ltd. | Ital-thai Tower 26th Floor, Bangkok | 工業団地 | 日本・タイ |
| S 13 | Sakaguchi (Thailand) Co., Ltd. | Panthong District, Chonburi | 電気めっき | 日本・タイ |
| T 14 | Thai Mitsuwa Public Co., Ltd. | Muang District, Prathumthani | マグネシウム部品製造 | 日本・タイ |
| 15 | Toyota Motor Thailand Co., Ltd. | Prapladang District, Samutprakarn | プラグインハイブリッド車 | 日本・タイ |

掲載広告クリックでスポンサー様サイトにアクセスできます(一部広告を除きます)。

エンジニアのための技術基礎研修

「To-Beエンジニア試験」「To-Beメンテナンス技術試験」

タイ人エンジニアを
どう育てたらいいか
わからない?



- ✓ タイ人大学講師によるタイ語での分かりやすい出張講義です。
- ✓ 貴社のエンジニア・テクニシャンのスキルがレベルアップします。
- ✓ テキストは日本語、タイ語、英語の3言語をご用意。

タイ人エンジニアの
本当のレベルが
わからない?



- ✓ 日本で長年の歴史。東証一部上場企業を含む600社以上が受験。
- ✓ モノづくりに必要な技術基礎知識を問うタイ語(英語)の試験問題。
- ✓ 技術基礎力を「見える化」。昇進・入社試験等で適正人材を確保できます。



1969年より日本で技術系通信教育と技術研修を通じて企業の人材育成を支援してきた工学研究社が「To-Be エンジニア試験」「To-Be メンテナンス技術試験」、および「To-Be エンジニア研修テキスト」を作成しています。

工学研究社ホームページ
「To-Beエンジニア試験」
http://www.cogaku.tokyo/tobeEX/tobe_1.html
「To-Beメンテナンス技術試験」
http://www.cogaku.tokyo/tobeMT/tobe_mt1.html

お問合せ先 Bangkok Shuho International Co., Ltd.
Charn Issara Tower 1st Fl., 942 / 43 Rama 4 Rd., Suriyawongse, Bangrak, Bangkok 10500
Tel : 02-632-9179 Fax : 02-632-9354-5
E-mail : info@bangkokshuho.com 担当:オイル(日本語・タイ語)、臼井